

# 職員意識調査における 肯定的意見の割合（％） 〔経年比較〕 一部抜粋

## 【用語の説明】

### 「正職員等」

平成27年度から令和4年度までは正職員・任期付任用職員・再任用職員を「正職員等」としていたが、令和5年度は正職員・任期付任用職員を「正職員等」とした。

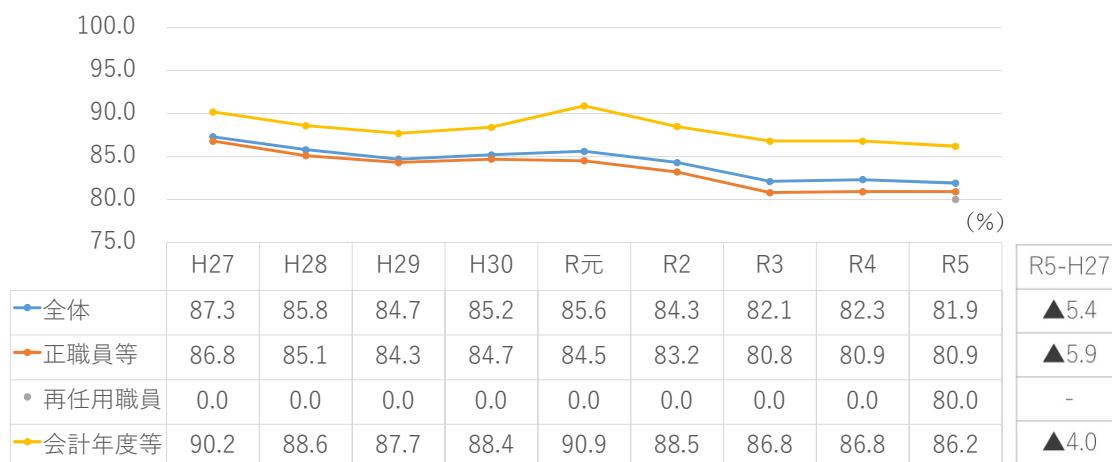
### 「再任用職員」

令和5年度から「正職員等」から独立させ、集計可能とした。

### 「会計年度等」

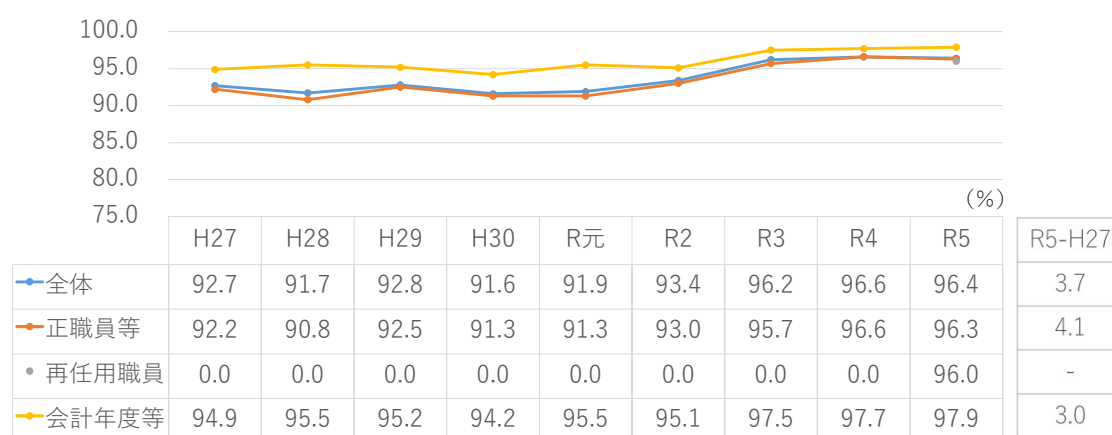
平成27年度から令和元年度までは臨時的任用職員・非常勤嘱託職員を「会計年度等」と表記している。

### Q1.あなたは、現在の自分の仕事にやりがいを感じていますか？



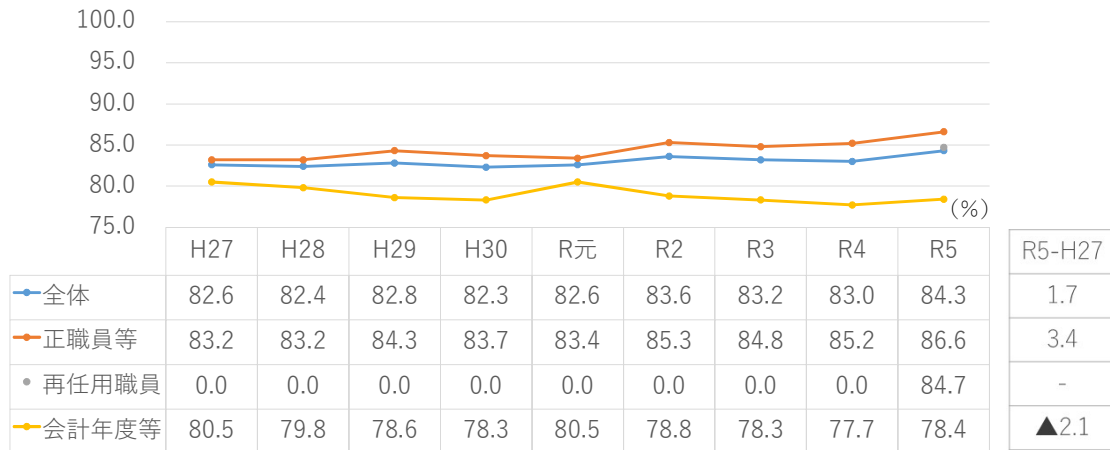
- 仕事のやりがいへの認識は、肯定的回答者の割合が全体として低下傾向にあり、平成27年度と比べると令和5年度は5.4ポイント減少した。
- 任用形態別にみても正職員等は5.9ポイント、会計年度等は4.0ポイント減少した。
- 全ての年度で正職員等より会計年度等の肯定的回答の割合が高く、その差は拡大傾向にあり、令和5年度は4.3ポイントの差があった。

### Q5.あなたは、コンプライアンス推進について、組織で取り組んでいく必要があると思いますか？



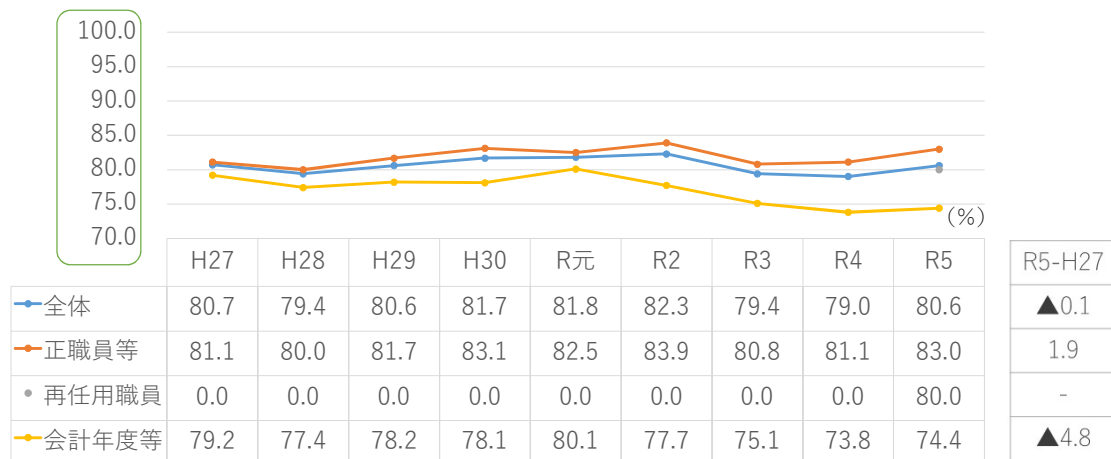
- コンプライアンス推進の必要性の認識は、肯定的回答者の割合が全体として改善傾向にあり、平成27年度と比べ令和5年度は3.7ポイント増加した。
- 任用形態別にみても正職員等は4.1ポイント、会計年度等は3.0ポイント増加した。
- 全ての年度において90%を超える高い肯定的回答者の割合となっている。

Q22.あなたの職場は、お互いに意見を言い合うことができる職場ですか？



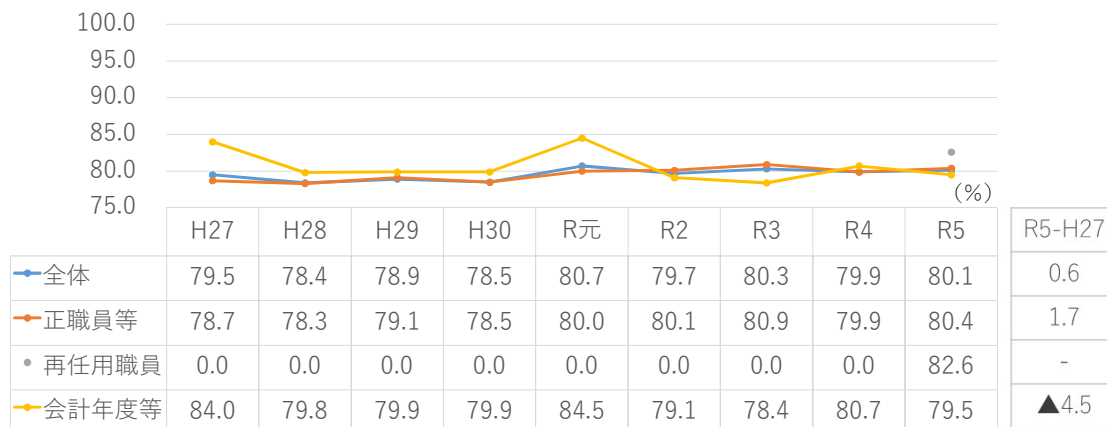
- 意見を言い合うことができる職場かの認識は、肯定的回答者の割合は全体としてやや改善傾向にあり、平成27年度と比べ令和5年度は1.7ポイント増加した。
- 任用形態別にみると正職員等は3.4ポイント増加しているのに対して、会計年度等は2.1ポイント減少した。

Q23.あなたの職場は、仕事上の悩みや課題を相談しやすい職場ですか？



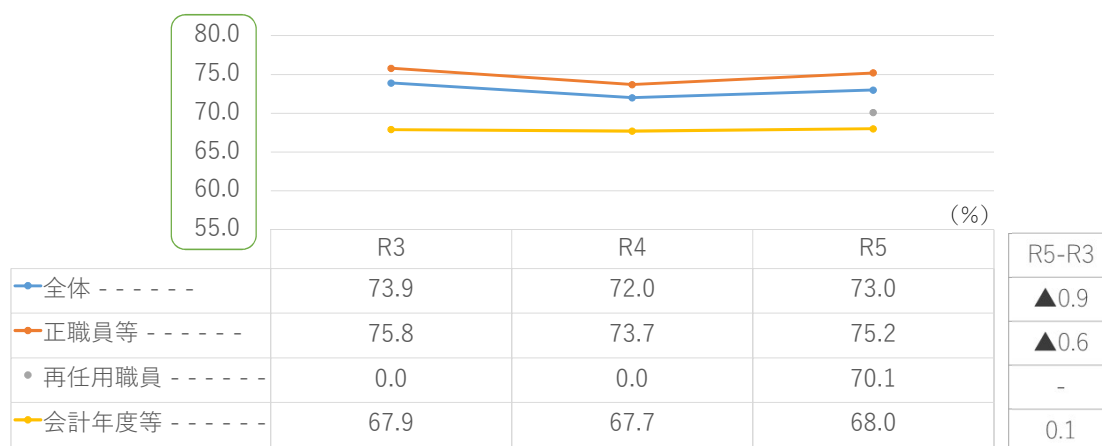
- 悩みや課題を相談しやすい職場かの認識は、大きな傾向の変化がみられず、肯定的意見の割合が約80%と他の設問と比較すると低い傾向にある。
- 任用形態別にみると正職員等は1.9ポイント増加しているのに対して、会計年度等は4.8ポイント減少した。

Q28.あなたの職場では、関係部署（業務所管課と窓口担当課、窓口担当課同士など）との連携を積極的に行っていると思いますか？



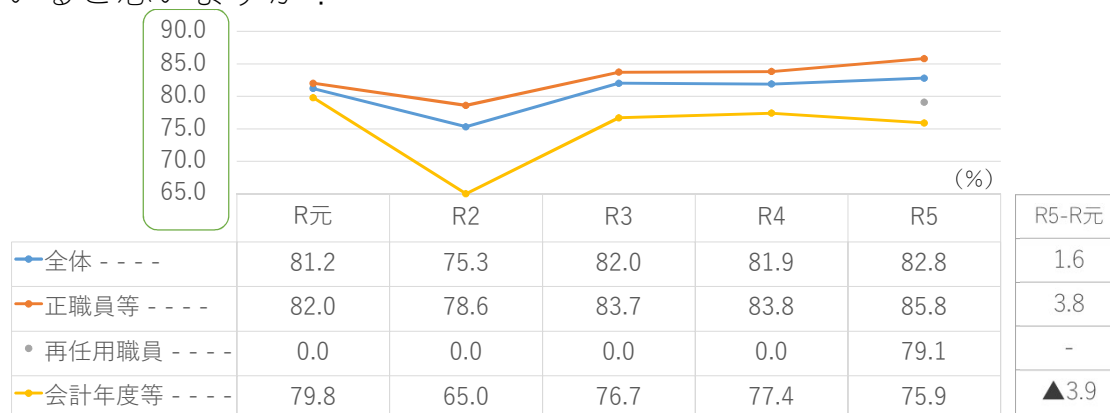
- 関係部署との連携についての認識は、大きな傾向の変化がみられず、肯定的意見の割合が約80%と他の設問と比較すると低い傾向にある。
- 任用形態別にみると正職員等は1.7ポイント増加しているのに対して、会計年度等は4.5ポイント減少した。

Q30.あなたの職場は、職員の指導・育成を積極的に行う雰囲気がありますか？



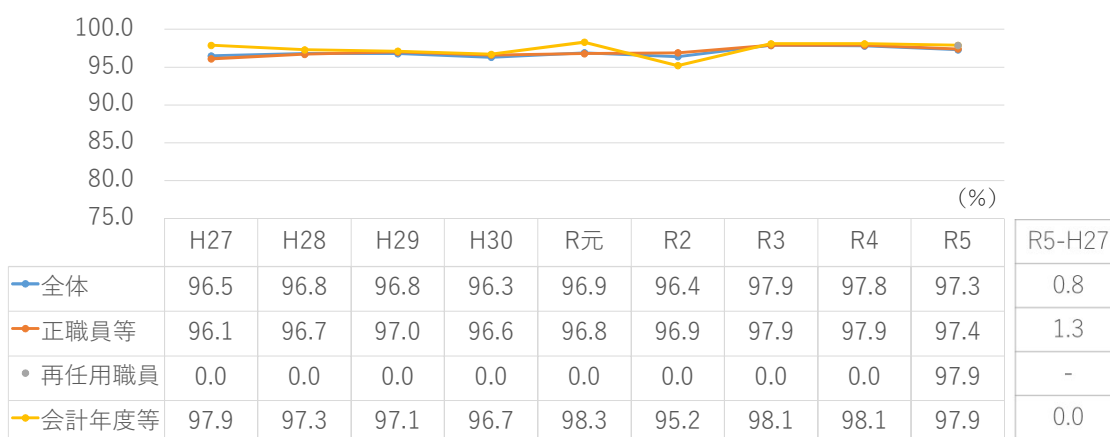
- 職員の指導・育成についての認識は、令和3年度から設けられた設問である。
- 肯定的意見の割合が全設問の中で最も低い傾向にあり、この傾向に変化は見られない。
- 任用形態別にみても正職員等は75%前後、会計年度等は68%前後と全設問の中で最も低い傾向にある。

Q32.あなたの上司は、あなたの提案や挑戦を積極的に後押ししてくれていると思いますか？



- 令和2年度は設問の順番の関係で、自身が回答不要と思い込み回答しなかったという方が多くなったと考えられるため特異な数値となっている。
- 上司の後押しについての認識は、全体としてやや改善傾向にあるが、肯定的意見の割合が約80%と他の設問と比較すると低い傾向にある。
- 任用形態別にみると正職員等は3.8ポイント増加しているのに対して、会計年度等は3.9ポイント減少した。

Q37.あなたは、仮に自分がミスをした場合に、速やかに上司に報告ができると思いますか？



- ミスした場合に速やかに上司に報告できるかの認識は、全設問の中で最も肯定的意見の割合が高い。
- 任用形態別にみても正職員等、会計年度等ともに最も肯定的意見の割合が高く、平成27年度からこれまで高い割合（96%以上）を維持している。